

体罰等防止のためのチェックシート(一般教職員用)

I 次の各項目について、下記の方法で点数を記入してください。
よく思いあたる場合：2 思いあたる場合：1 思いあたらぬ場合：0

児童生徒に対して、強く指導しなければならない時に、自分の感情の状態に気をつけている。	
児童生徒に問題が起こった時は、必ず原因や理由を確認している。	
担当している児童生徒全員の様子に気をつけている。	
児童生徒の問題行動に対しては、複数で対応するようにしている。	
体罰は絶対にいけないということを理解している。	
懲戒と体罰の違いについて理解している。	
指導がうまく行かなかった場合、原因を児童生徒のせいにせず、自分の指導について反省できる。	

合計 () 点

II 次の各項目について、下記の方法で点数を記入してください。
よく思いあたる場合：-2 思いあたる場合：-1 思いあたらぬ場合：0

児童生徒が何か問題を起こしてしまったとき、反射的に対応してしまうことがある。	
他に教職員がいない場合、言葉や行動の仕方に油断が出てしまうと感じることがある。	
担当している児童生徒に対する自分の感じ方や考え方が、指導の仕方に影響している時がある。	
他の教職員の体罰や不適切な指導を見ても、管理職等に報告しないと思う。	
イライラしている時や興奮してしまった時に、うまく気分転換をしたり、感情を抑えたりすることが苦手だと思う。	
サービスについての研修を受けたり、管理職から不祥事防止について話を聞いてもいつものことと受け流してしまうことがある。	
このチェックリストをしている時に、素直に(真剣に)自分を振り返ることができていない自分がある。	

合計 () 点

~~~~~  
※ I と II の合計を合わせて、点数が低かったり、マイナスになってしまったりしたら、体罰等を起こしてしまう可能性が高いということになります。こうして自分をしっかりと振り返ることが不祥事の根絶につながりますので、子どもたちの健やかな成長のために、そして自分自身の指導の改善のために、機会を捉えて自分自身を見つめましょう。

体罰防止研修資料「体罰の根絶を目指して」(H25.9月\_栃木県教育委員会)より

## 体罰等防止のためのチェックシート(管理職用)

I 次の各項目について、下記の方法で点数を記入してください。

よく思いあたる場合：2      思いあたる場合：1      思いあたらぬ場合：0

|                                      |  |
|--------------------------------------|--|
| 教員とその担当している児童生徒との関係について、把握できている。     |  |
| 懲戒と体罰の違いが理解でき、教職員に対して具体的な内容で指導できている。 |  |
| 管理職に対する報告が速やかになされる体制ができている。          |  |
| 風通しのよい職員室となるように心がけている。               |  |
| 児童・生徒指導に関する情報が共有されている。               |  |
| 体罰の起こりやすい時期や傾向について理解し、事前の対策を心がけている。  |  |
|                                      |  |
|                                      |  |

**合計 (      ) 点**

II 次の各項目について、下記の方法で点数を記入してください。

よく思いあたる場合：-2      思いあたる場合：-1      思いあたらぬ場合：0

|                                           |  |
|-------------------------------------------|--|
| 校内巡視などがあまりできない状況があり、児童生徒や教員の観察や把握の機会が少ない。 |  |
| 児童生徒が問題行動を起こした時、複数で対応する体制ができていない。         |  |
| 部活動や体育の指導時などは、厳しい指導が当たり前と管理職が考えている。       |  |
| 不祥事防止などの通知が来ても、形式的に知らせるだけになっている。          |  |
| 児童生徒や保護者からの苦情に対して、しっかりとした対応ができていない。       |  |
| 一人一人の教職員の性向やかかえている悩みなどを、十分把握することができていない。  |  |
|                                           |  |
|                                           |  |

**合計 (      ) 点**

~~~~~  
 ※学校規模や職員構成の違い等で、各校における不祥事防止のための管理職のチェックポイントは大きく異なりますので、I 及び II の空欄については、各校の実情に合わせて内容を追加してください。教職員用のチェックリストの活用と合わせて、色あせない不祥事防止のための取組となるよう、各校で工夫しながらの取組をお願いします。